



# SUMMER INTERNSHIP 2020

## 素案1



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活



# 1.大学・学生について



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

大学就職担当者様の声



## 「インターン前」、夏講座への参加数は 昨対大幅アップ<sup>®</sup> (150%~200%up)

(課題)

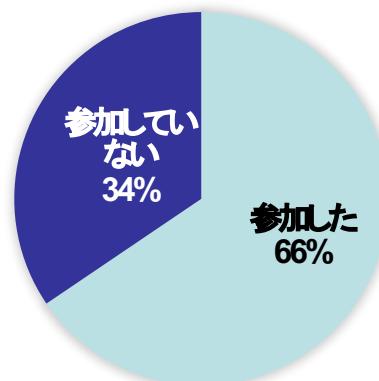
- ・SUMMERインターンの前に社会を知り視野を広げる必要が出てきた。  
→「知っている会社しか行かない」「どこにいけばいいかわからない」という課題が出た。
- ・SUMMERインターンに行った学生は行った気になり、秋冬視野を広げる活動を行わない。  
→SUMMER インターンで凝り固まらないように、先に視野を広げたい。

学生状況



12月までの間にインターンシップに何らか参加した学生が何と半数以上！ ※tsunagaru就活独自調査

問、今までにインターンシップに参加したことはありますか？



19卒2月末までの全体調査では70.7%が  
インターンシップに1社以上参加という結果。  
※詳細なインターンシップtsuna就独自調査結果は後日公開します。



## ●実施目的

1. 学生が一番活動する時期に①母集団形成②業界理解育成③マインド形成育成を <優秀母集団形成への取り組み> 行うことで、食品業界への優秀母集団形成を行う。
2. 19採用と時期が重なる。ワーク開発までの時間取れない。手間削減。 <効率的にインターンを実施>
3. スタートダッシュとして、20卒学生に本イベント以降の自社イベントへ誘引。 <参加学生の育成を実施>

## ●SUMMERインターンテーマ

▼企業が最終形態として出す商品やサービスは市場ニーズやトレンドがあって生まれるというビジネスの流れを学び、企業理解・業界理解促進を行う



### 食品業界のビジネスを理解

## 食品業界 TREND インターン

・人口減少 ・シームレス化 ・ニーズの多様化 などの市場環境の理解、また、市場環境を受け各社のブランド力強化 新しい胃袋獲得 付加価値差別化への取り組みなど、様々な戦略的理解、それらを受け、自分たちで商品・サービスを検討することで、食品業界をビジネスの視点から理解をすることができるようになる。

# 3.tsuna就 SUMMERインターン企画 素案 (概要について)



社会がつながる。自分とつながる。

tsunagaru就活

## ●実施概要

※会場：企業様会場をご提供いただく

- ・参加企業：メーカー・卸・小売・インフラ・その他食品業界企業 から4社×2回=8社
- ・費用：1社 30万
- ・参加学生人数：100人（選抜あり）×2回=200人
- ・学生持ち物：各社サービス・商品理解事前課題シート PC等 当日ネット検索ができるもの

(グループワーク詳細) 約4時間30分  
商品・サービス検討テーマ※選択制

A日程：TRENDキーワード 「健康」「簡便」

B日程：TRENDキーワード 「コト消費」「安心安全」

(1日スケジュール想定) 計 4時間30分程度

プログラム1：パネルトーク 業界・企業理解促進、ビジネス理解、トレンド理解 50分

プログラム2：(1回目) グループワーク 60分：事例説明(10分) 質問座談会(10分) グループワーク(30分) 発表(10分)

プログラム3：(2回目) グループワーク 60分※1回目と同様

プログラム4：全体発表：個社ごとに発表班を決め、選ばれたチーム 考えた内容を発表 50分 選んだ理由、補足説明を人事が追加 (1チーム10分×5社)

プログラム5：まとめ 15分





## ●グループワーク ゴールイメージ●

- ①商品・サービスの背景理解（市場環境・トレンド・顧客ニーズ）
- ②企業の強み・特徴・社会に提供する価値の理解
- ③就活体験

## ●企業フィードバックポイント●

- ①市場環境・トレンド・顧客ニーズを踏まえられているか
- ②企業の強み・特徴・社会に提供する価値を理解しているか
- ③グループワークの進め方について

皆様のFBを元に表彰式を行い、表彰されたグループの内容をTREND冊子に掲載する予定です。

グループワークシートイメージ →

グループワークシート	
市場環境・トレンド・顧客ニーズ	
会社ができること	
何をする？	
いつ？	
どこで？	
どんな風に？	

# グループワークシート



市場動向・トレンド・最新ニュース

会社ができること

何をする？

いつ？

どこで？

どんな風に？